アスモ　たんぽぽ新聞

アスモ新聞はアスモのホームページ　www.asumo-kaigo.jp　からもご覧になれます。
【在宅介護センター・アスモ】で検索してください。

令和５年９月　第216号

代表取締役 花堂浩一

「傘化け」

ここ数年、コロナや天変地異をはじめ異常現象ともいえる出来事が様々起こっています。古くは江戸時代から世の中がおかしくなると、人間を戒めるために妖怪たちが騒ぎ出し「妖怪ブーム」という社会現象が周期的にやってくるのだそうです。『ゲゲゲの鬼太郎』は、作者の水木しげるさんに戦争体験があるので、漫画の中で「平和」や「幸福」を問い掛けるものが多いとのことです。そのお話の中で『傘化け』というのがあります。

ある日、ねずみ男が「傘化け」を叩き起こし、「お前は本当の幸せを知らない。人間に化けると幸せになるぞ」と誘い、１年前に亡くなった「伊集院物産」の社長、伊集院寿太郎に化けさせます。ねずみ男は伊集院家の資産を狙っているのでしたが…。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

寿太郎に化けた「傘化け」は帰宅して「今、帰ったぞ」と言います。死んだはずの寿太郎が玄関に現れたものだから、お手伝いさんはびっくり。ところが妻は平然と「おかえりなさい」と言って迎え、居間でお茶を飲みながら楽しそうに語り合います。

妻が言います。「あなたに連れ添って50年。一番辛かったのは戦死の知らせを受けた時でした。でも、私は生きて帰ってくると信じていましたよ。あなたが本当に帰ってきた時、これ以上の幸せはないと思いました。それから二人で頑張りましたね。仕事はうまくいき、会社はどんどん大きくなりました。でも、あの頃みたいに幸せではありませんでした」

…寿太郎はびっくりします。「お金持ちになったのに貧しい時のほうが幸せだったというのか？」

「ごめんなさい。会社が大きくなってあなたは忙しくなり……でも、あの時はずっと一緒にいられましたから……」

「傘化け」は、ねずみ男から聞いた話と違うと思いました。「誰かが側にいてくれる。それが幸せというものなのか」と一人つぶやきます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

障がい者の生活自立や音楽活動を支援している、ある財団の理事長が講演でこのようなことを仰っていました。

「いい生活といい人生は別である」、「いい生活を求めれば求めるほど、いい人生から遠ざかるんじゃないかと……」と。そして明治時代の、ある医者の遺訓をいくつか紹介されました。「仕事を"金取り"と思うから苦しいのだ。どんな仕事も天命と思いなさい」「仕事をして腹が空けば何でもうまい。おいしく食べる秘訣は空腹を味わうことである」「休養の時以外は歩きなさい。自分の足で歩くことが健康になる一番の近道である」…（車の移動が多い私は反省。花堂）

「何事も自慢してはいけない。己の評価は他人がするものだ」「勉強に終わりはない。生きていることが学ぶことであり、学ぶことが生きていることである」等々。

ところで、寿太郎に化けた「傘化け」は、その後、鬼太郎に懲らしめられるのですが、「傘化け」は「最後にもう一度だけあのじいさんに化けさせてくれ」と鬼太郎に懇願します。再び妻の前に現れた寿太郎は妻とこんな会話をします。

「実は俺は死んでいるんだ。お前と最後の別れができなかったから帰ってきたんだ」「分かっていましたよ。あなたはそんな優しい人でしたから」

「今度は、もう二度と帰ってこられないんだ」「はい。もうすぐしたら私があなたのところに行きます」

「だめだ。お前はまだ長生きしろ。俺はのんびり待っている」「そうですか。ありがとうございます」

（日本講演新聞2003年12月15日号社説参照）

何が真実か見通せない世界。今回のお話を通して、企業規模の拡大やお金儲けが幸せの全てでない、と改めて考えさせられました。

これからも、ご利用者の自立と安心・安全の生活を守るお仕事を天命だと思ってお仕事を続けていきたいと思います。

Society 5.0 for SDGs

一昨年よりスタートしましたSDGｓ(持続可能な開発目標）活動は、弊社の一ヶ月間のサービス量に応じて寄付活動や社会活動の原資に充てる予定になっております。2023年8月の活動実績＝14,540Pとなり、2020年より開始いたしました累計数は、752,760Pとなりましたのでご報告させていただきます。また、具体的な活動内容の詳細につきましては、引続きアスモ新聞にてお伝えさせていただきます。

居宅介護支援

ケアプラン作成
☎ 03-5318-4007

9月といえば・・・お月見ですね

夜の時間帯が長くなることから、9月は「長月」や「秋の夜長」と呼ばれています。

夜にゆっくりする時間ができる上に、この時期の月はとりわけ美しいため、
お月見という風情あふれる行事が親しまれています。

今年2023年のお月見は９月２９日(金)

月が美しく見える秋、この時期の十五夜の月を中秋の名月と呼んでいます。

お月見の風習は中国から伝わったもので、平安貴族がお月見の宴を催す形で楽しんでいましたが、次第に庶民へと広がっていくようになりました。十五夜が穀物の収穫時期に重なっていたこと、当時は月が信仰の対象であったことから、お米の粉で月に見立てて作ったお団子を供え、感謝の気持ち、来年の豊作を祈願したそうです。

９月２９日の夜は、月を見上げ、みなさんも何か願い事をしてみませんか・・・？

介護支援専門員　　藤井貴美子

たんぽぽ介護

訪問介護サービス
☎ 03-5318-5731

備えあれば憂いなし！本当に必要な防災グッズとは？

災害は急にやってきます。いつやってくるのか、どのようにやってくるのか分からないのが災害です。
そこで、少しでも不安を減らすために、用意しておくべき防災グッズを紹介していきます。

外出時に持ち歩き用

外出中に何らかの災害に巻きこまれ、帰宅が一時的に困難になった場合。
そのような状況に備えて、**ポーチのようなもの**にまとめた防災グッズを用意しておきたいものです。
このポーチは、**普段使っている鞄に入れられるサイズ**で**中身が見えてすぐ確認できるもの**であると理想的です。

ポーチに入れておくべきものは

- **持病の薬（頓服薬）**
- **おくすり手帳**
- **眼鏡**
- **携帯用トイレ**

この他、ポーチに余裕がある場合は

- **替えのマスク**
- **ホイッスル**
- **バンドエイド**
- **飴玉**
- **軽量小型の携帯ラジオ**

これらを入れておくとなお安心です。

非難時の持ち出し用

続いて、在宅中災害に遭い、そこから避難所へ移動する際に持ち出すものを紹介します。
その場合、まずは防災リュックを持って避難することが想定されますが、重たくて背負いにくい、持ち出しにくいと思われる場合は、**キャリー付きの防災リュック**を検討されるといいでしょう。

また、選ぶポイントとしては

- 防水性の素材であること
- 運びやすいかどうか
- 反射板がついているか

を、意識してみましょう。

防災リュックの中には本来入っている物品に加えて先ほど紹介したポーチを入れておいたり、

- **歯磨きシート（入れ歯洗浄シート）**
- **折り畳み式の杖**

を、加えておくとより安心でしょう。

福祉用具レンタル・販売　住宅改修

介護用品のレンタル・販売、住宅改修
☎ 03-5318-4007

こんにちは！福祉用具専門相談員の佐藤英郎です。
認知症の方を介護するとき、ご家族にとても大きな負担となる「徘徊」。徘徊感知機器を設置することで徘徊の最初の兆候をとらえ、事前に防ぐことができます。では、どんなことに気をつけて選べばいいのでしょうか？ポイントを３回に分けてお話ししています。
第２回のテーマは**「認知症徘徊感知機器のタイプ」**です。

■認知症徘徊感知機器には、どんなタイプがあるの？

1．ベッドから離れたときに知らせるタイプ

ベッド上や足元の床にセンサーの入ったマットを設置。ベッドから起き上がったり、ベッドから離れたりしたとき、別の部屋にいるご家族にチャイムやメロディ、ランプの光などで知らせます。

2．ドアや玄関を通過したときに知らせるタイプ

玄関やドアにセンサーを設置して、前を横切ったり、ドアを開閉したときに知らせます。複数の出入り口があるケースを想定し、センサーが複数用意されているものもあります。

3．ご利用者さまが携帯し、知らせるタイプ

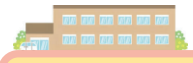
小型の発信器をご利用者さま自身が持ち、センサーの近くを通ると知らせます。ご利用者さまが発信機を外してしまわないように、お守りに入れたり、衣服や靴に取り付ける等、それとわからない工夫をする必要があります。

シニアハウスコム

有料老人ホーム　サービス付き高齢者向け住宅
ご相談・ご紹介　0120-5318-77

老人ホームのお部屋選びのポイント

ホーム探しをするにあたり、お部屋からの風景や環境が気になることもございます。
今回はそれらのポイントをまとめてみました。

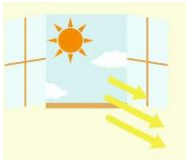


風景は大切？

ホームの近くに線路や高速道路、
墓地や遊技場があることもございます。

実際のご入居者さまに伺うと
気にされていないこともあります。

日当たり良好…？



お部屋の向きや階数で
料金が変わることもあります。

日射しの強さもさまざま。
お部屋によってはまぶしいという声も…？

お部屋がスタッフルームから

近　い

・何かあっても
　スタッフがかけつけやすい

・人通りが多くにぎやか

遠　い

・静かな方が好き

・何をするにも歩く距離が長く
　良い運動に！

入居者ご本人が安心・安全に暮らせることが大切です。

お身体状況にあったお住まいが見つかりますよう、お手伝いいたします。お気軽にご相談ください。

アスモと地域～アスモファームだより

【アスモファームよりご報告】

皆さん、こんにちは。
シニアハウスコム相談員兼**アスモファーム農作員**の『**ファーマー☀佐藤**』です。
今回は、皆さまに大切なご報告でございます。

2020年5月よりスタートしましたアスモファームですが、
先日のじゃがバター用のじゃがいも収穫を持って**一時休止することとなりました**。

世の中がまだ新型コロナウイルスの全容も掴めていないような状況下で、
何よりも先に「食の確保を！！」とスタートしたアスモファーム。
[**新緑の春**→**暑い夏**→**実りの秋**→**寒い冬**]をたくさんの野菜たちと3度も過ごすことができ、
本当にたくさんのことを体験し、学び、育むことができた3年間でした。

・芋虫に食べられまくってガリガリになった**キャベツ**・・・
・3回種蒔きしても芽を出してくれなかった**ニンジン**・・・
・アスモ社員のみんなで土に這いつくばって泥だらけになって収穫した**ジャガイモ**・・・
・採れたて野菜で作った**カレーライス**・・・
・現地で出会った元気すぎる**Around80'sの師匠たち**・・・
　思い返せばキリがないほどたくさんの思い出と経験を重ねることができました。

またしっかりと体制を整えて、社員、ヘルパーさんはもちろんのこと、利用者さん、地域の方々、
そして世界中の皆さんへアスモファームの野菜を届けていきますので、それまでしばしのお別れです。
I LOVE AsumoFarm❤

ファーマー☀佐藤でした＼(*´▽｀*)／

明日も笑顔
アスモ
株式会社アスモ
〒165-0026　東京都中野区新井1-26-4　2F
TEL　03-5318-4007　　FAX　03-5318-4008

在宅介護センター・アスモ
■ケアプラン作成
■福祉用具レンタル・販売　住宅改修
アスモ・テクノサービス
■建物設備保守管理・コスト適正化事業
シニアハウスコム
■有料老人ホーム紹介
株式会社アスモ
アスモエージェント
■人材紹介
アスモカレッジ
■介護人材養成・開発
たんぽぽ介護
■訪問介護